

4. 本時の展開

(1) 本時の目標

- これまでに学んだ「学びの言語」を活かして、物の「つくり」や「はたらき」、「～の仕方」、「意味付け」を意識して書き、他のグループの文章を読み取ることができる。【知識・技能】
- 書こうとしたことが、明確になっているか、相手が興味を持てるかに着目し、書かれた「解説文」に対して感想や意見を持ち、伝えることができる。【思・判・表】

(2) 展開

学習の流れと子どもたちの意識	指導者の役割	本時における主な評価
<p>1. 前時までに進めてきた学習を復習し、本時の学習のめあてと見通しを持つ。</p> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>みんなの「ヒミツの解説文」 校長先生もおもしろがれるのはどれだ！</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>みんなどんなヒミツを見つけたのかな。早く読んでみたいな。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>自分たちの班でも気づかなかつことが出て来るかなあ。</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>がんばって書いたけれど、みんなに興味をもってもらえるかな。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>校長先生が「あー！」と思うような解説文はあるかな。</p> </div> </div> <p>2. 順番に発表していき、それぞれの班の「解説文」を整理していく。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>この班は、「つくり」をよくみていたんだね。ソファの足の長さまでは見ていなかったなあ。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>「つくり」と「はたらき」がこうつながるのか。よく考えているなあ。</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>和室とくらべたときに、洋室のほうが、そういう良さがあることには気が付かなかったなあ。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>みんないろんな「つくり」や「はたらき」を見つけていてすごいなあ。</p> </div> </div> <p>3. 校長先生もおもしろがれる「ヒミツの解説文」はどれか交流する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>○班がおもしろい。校長先生もここまで細かく「つくり」や「はたらき」のことを考えられるかなあ。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>「つくり」と「はたらき」には気づくことができたけど、どんな意味があるかな。ここまでは考えられなかったなあ。</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>最後のどんな保健室がいいかのところで、保健室の先生や子どものことを考えられていていいなあ。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>どの班の「ヒミツの解説文」もよかつたけれど、やっぱり○班が一番おもしろくて参考になると思う。</p> </div> </div> <p>5. 今日ふりかえりを書き、次の時間の見通しをもつ。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>自分たちの班で考えていた以上に、いろいろなつくりやはたらきがあったからびっくりしたよ。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>洋室と和室以外のことでも、保健室のリフォームの参考になる「解説文」を書いてみたいな。</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>良さもよく考えると、最初に思っていた以上に見つけられることがわかつた。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>もう少し書き直したら、校長先生が本当に参考にしてくれそうなくらいいい「解説文」になるかも。</p> </div> </div>	<p>・これまで、校長先生に読んでもらうということを意識して、細かなつくりやはたらきに注目し、和室らしい保健室なのか洋室らしい保健室なのか良さを意味づけて、書き進めてきたことを確かめる。</p> <p>・子どもたちが見返すことができるようにつくり、はたらき、意味づけと分けて整理して板書していく。</p> <p>・校長先生も思いつかないような興味を持てる、つくりやはたらき、意味づけのある解説文はどれなのかというところから、どの班の「ヒミツの解説文」がおもしろいかが考えられるように発言を整理する。</p> <p>・おもしろさに踏み込み、リフォームをするという目的に立ち返って、校長先生（相手）にとって参考になる解説文であるかが重要であることに気づかせる。</p> <p>・本時の学習の気づきをまとめ、「解説する」ことについて考えたことを書きとめておくよう声をかける。</p>	<p>【知識・技能】 これまでに学んだ「学びの言語」を活かして、物の「つくり」や「はたらき」、「～の仕方」、「意味付け」を意識して書き、他のグループの文章を読み取ることができる。</p> <p>【思・判・表】 書こうとしたことが、明確になっているか、相手が興味を持てるかに着目し、書かれた「解説文」に対して感想や意見を持ち、伝えることができる。</p>